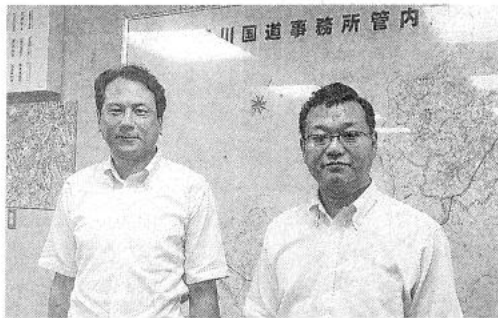


今後100年の安全と安心の確保を目指して

道路施設の点検・診断等の支援に関する協定書

県道路メンテナンス会議と県コンクリート診断士会



コンクリート構造物の未来を考える中村会長と石川会長

中村 福井
のコンク

なやり方を考えていかなくては。

年頃に問題が出てき

の意義はそこにある。

◇協定の意義
中村 道路メンテナ
スガが昨今大きな課題と
なり、特に
コンクリ
ト構造物は
品質管理が
難しい。同診断士会の
ご協力を得ながら、助

をよよく知り、地域への
の地域の構造物のこと
愛着もある
我われ、福
井のコンク
リート診断
士がこの地
域の維持管
理に貢献し
なければな
らないと思
う。

るメンテナンスに対
し、「面白い、やって
みたい」と思ってくれ
る学生さんが増えてほ
しい。今回の活動が契
機になれば、それがや
がては国の力になる。

頃、コンクリートは「メ
ンテナンスフリー」で
半永久的なものだとされ
てきたが、そんなこと
はありえない。

し、国力維持になる。

福井県道路メンテナ
ンス会議（会長・中村
圭吾福井河川国道事務
所長）と県コンクリ
ト診断士会（石川裕夏
会長）は今年3月、
「道路施設の点検・診
断等の支援に関する協
定書」を締結した。同
協定の目的や今後につ
いて、お話を伺った。

言を頂き、技術力向上
を図る。
今後定期的な研修
会や学生向けの見学会
なども実施するなど、
技術的な交流を通し
て、レベルアップを目
指していく。

石川 当診断士会はコ
ンクリート構造物の維
持管理の技術者の集団
で、診断士の社会的地
位向上を目指す中、地
元自治体や国交省との
連携は欠かせない。こ

石川 地域性を考慮
し、地域に応じた維持
管理の新しいモデルを
作り、福井がその先進
事例となれるよう取り
組んでいきたい。

と、その頃のものさま
た30年ほど経過した
今、課題となっている。
時代の流れや工法の変
化にも対応しなくて
は。

地域に応じた維持管理の先進事例

◇担い手確保
中村 大きな課題であ

石川 自分が学生の

中村 公共事業なの
で、「出来るだけ安く」

石川 地域性を考慮
し、地域に応じた維持
管理の新しいモデルを
作り、福井がその先進
事例となれるよう取り
組んでいきたい。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 地域性を考慮
し、地域に応じた維持
管理の新しいモデルを
作り、福井がその先進
事例となれるよう取り
組んでいきたい。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 地域性を考慮
し、地域に応じた維持
管理の新しいモデルを
作り、福井がその先進
事例となれるよう取り
組んでいきたい。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 地域性を考慮
し、地域に応じた維持
管理の新しいモデルを
作り、福井がその先進
事例となれるよう取り
組んでいきたい。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。

石川 高度経済成長期
に構築された構造物の
メンテナンスが難しく
なっている。当時の社
会的背景もあるが、こ
れからのものは、そう
あってはならない。